

平成30年度第19回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会実施要項

2018年10月28日 改訂

1 目的

- 中学校技術・家庭科で学習した知識や経験を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表を通して知識や技術の向上を図るとともに、各学校間の交流を深める。

2 スタイル

- 創造アイデアロボットコンテストは、生徒の工夫創造の育成を図る絶好の機会ととらえ、ロボット製作に関しては、生徒自らの問題解決学習になりうるようにする。生徒自身が取り組み、生徒が解決していくよう教師は支援する。
- コンテストは一つの授業の場として、参加者が互いの工夫点や機能性、構造等を学びあえるようにし、また、ものづくりに取り組んできた仲間の交流の場としてとらえる。

3 名称 「平成30年度第19回創造アイデアロボットコンテスト長崎県中学生大会」

4 主催 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会

5 共催 長崎県中学校文化連盟

6 後援 長崎県教育委員会、雲仙市教育委員会、島原市教育委員会、南島原市教育委員会
長崎県産業教育振興会、長崎大学教育学部

7 協賛 東京書籍、開隆堂、学友社、教倫堂、森教材

8 主管 長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 県央地区 (運営担当：島原半島三市)

9 日時 平成30年11月4日(日)

10 会場 雲仙市立愛野中学校

11 組織

大会顧問	長崎県技術・家庭科教育研究会顧問
大会会長	森 淳 (長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 会長)
運営委員長	平 由紀夫 (島原市立三会中学校) ※主管地区幹事
県事務局長	石橋 和彦 (長崎県中学校技術・家庭科教育研究会 事務局)
運営事務局長	内島修太郎 (島原市立第三中学校)
運営副事務局	小峰 義春 (川棚町立川棚中学校)
運営副事務局	江口 浩久 (雲仙市立南串中学校) ※会場地区ロボコン担当
監査	長谷川裕二 (佐世保市立早岐中学校)
運営委員	各地区より代表1名以上

12 参加チーム

- (1) 長崎県内の中学校に在籍し、学校単位での参加とする。

13 予算および諸経費

- (1) 運営に関わる費用は県研究会、大会参加料(1チーム900円)および助成金によってまかなう。
- (2) 大会運営費の内訳 [コート・アイテム等材料、賞状、顕彰費、印刷、郵送、看板、会議等]
- (3) 各地区からの参加に関わる経費は、学校・個人が負担する。旅行傷害保険をかけておくことを勧める。

14 ロボコンの基礎共通ルール

- (1) 部門・ルールは全国大会共通ルール(全日中技家研HP <http://www.ajgika.ne.jp/>)および長崎県オリジナル制御部門とする。
- (2) 操縦は有線リモコン方式とする。ただし映像作品部門(デモンストレーション)は自由。
- (3) チーム名は公序良俗を厳守し、チームの思いや願いアイデアをいかした簡潔な表現とする。
また、登録商標や映画やTV番組など著作物のキャラクター名などの使用は認めない。
全角10文字以内で、テキスト表示できるもの(特殊文字・記号・絵文字は不可)

- (4) 映像作品部門以外に出場するロボットは、電源（乾電池、充電用電池）を使用し、決められたモータを使用する。なお、直流電源装置・AC-DCアダプタの使用は認めない。

15 競技内容およびチーム構成

- 基礎部門 「BASIC DIVISION 2018」
 - ・ 全国大会規定に準ずる
 - ・ 1チーム最大4名、競技に参加するのは2名まで。
- 活用部門 「Pile up a block」
 - ・ 全国大会規定に準ずる
 - ・ 1チーム1～4名、競技に参加するのは2名まで。（操縦者1名、アシスタント1名）
- 応用部門 「復興への願い」
 - ・ 全国大会規定に準ずる
 - ・ 1チーム最大6名、競技に参加するのは4名まで。（操縦者2名、アシスタント2名）
- パフォーマンス部門「映像」
 - ・ 映像作品は2分間のビデオ作品としてまとめる。ビデオ上映に併せ実演も行う。
 - ・ 映像作品は人数制限は設けない。

※ 県大会に出場するチームは、学校の代表として自覚し、校則に違反することがないようにする。

※ 生徒の服装は各学校の制服とし、中学生らしい身だしなみ、行動をとる。

※ 競技および会場使用のルールが守れないときには、失格等の厳しい対応をとる。

16 表彰

- (1) 各部門3位までのチームおよび技術的に優れたものを「アイデア賞」として表彰し、賞状等を授与する。
- (2) 全ての部門を通して、最もアイデアに優れたロボットを「ロボコン大賞」として表彰し、賞状とカップ(持ち回り)を授与する。
- (3) 各部門の審査は、大会顧問を始めとする実行委員と審査委員（外部に依頼）で行う。
- (4) 上記授賞基準により表彰された中から、九州大会への出場権が発生する。また、パフォーマンス部門は、代表チームが大会の様子をとりまとめ、長崎県の取り組みを九州大会で紹介する。
- (5) 今大会での優秀作品については、県中文祭での実物展示やパネル展示等を行う。（過年度含む）

17 当日日程の概要

8:00 8:45 9:00 9:20 10:30 12:00 12:45 14:45 15:30 16:30

受付 検査	監督 会議	開会式	パフォーマンス 部門 映像作品	基礎 部門	応用 部門	昼食 休憩	活用 部門	閉会式 表彰	九州大会連絡 後片付け
----------	----------	-----	-----------------------	----------	----------	----------	----------	-----------	----------------

前日準備 [11月3日(土)]

13:00 ~ 会場準備・・・フロアにシート、コート・撮影器具・パドックの準備

打ち合わせ・・・審判・司会・ルールの確認と打ち合わせ ~ 16:30 準備完了

18 参加チームについて

- 代表チームの県大会、九州大会、全国大会参加に関わる対応および経費は、各学校で対応する。

19 申し込み/問い合わせ先

※ 全てWebを通じて行う。

- 大会参加料 全部門1チームにつき900円（大会当日または前日までに学校単位で納入）
- 参加申し込み 下記URLより申し込みファイルをダウンロードし、所定の形式で作成し、メール添付で申し込む。
- 申し込み期限 平成30年10月18日（木） ※市大会実施地区は別途通知する。

長崎県中学校技術・家庭科教育研究会ロボットコンテスト運営副事務局（川棚中学校内）

中学校・・・TEL：0956-82-2054 FAX：0956-82-6006

大会への申込みおよび問い合わせ、ルールの確認等については下記アドレスまで

URL：<http://www015.upp.so-net.ne.jp/n-robot/>

e-mail：gika-yk@js4.so-net.ne.jp